

緊急地震速報対応訓練 計画書

1 目的

「全国瞬時警報システム（J-A L E R T）」を活用した本庁舎、西庁舎、北庁舎、議会棟、県警本部庁舎において、緊急地震速報の受信を想定した訓練を実施する。

2 訓練実施日

令和6年11月5日（火） 午前10時00分頃

3 訓練対象者

本庁舎、西庁舎、北庁舎、警察本部、議会棟に勤務する職員及び来庁者等

4 訓練想定及び訓練の流れ

（1）訓練想定

11月5日午前10時00分頃に、「全国瞬時警報システム（J-A L E R T）」によって、高知市内で震度5弱の揺れが予測される内容の緊急地震速報を受信後、約20秒間、大きな揺れが続く。

（2）訓練の流れ

●事前の準備

室内の安全点検・安全対策の実施

※室内の安全点検・安全対策については、H21から「県有建築物の室内空間における地震時の安全対策推進チーム」が発足し重点的に推進することとなっていますので、安全対策の実施方法等については、危機管理部南海トラフ地震対策課の掲示板を参照してください。

<H27.7.31 南海トラフ地震に備えた県有建築物の室内の安全対策について>

URL:<http://bbs.pref.kochi.lg.jp/bbs/kiki/0102012015073104/kiki493.html>

●事前の周知（11月4日まで）

玄関や執務室に訓練の実施を伝えるポスターを掲示する。

※執務室については、各課室にて訓練ポスターを掲示してください。

●当日（11月5日）

09時45分 庁内放送で緊急地震速報の対応訓練（シェイクアウト訓練）を10時00分頃から実施する旨を放送

↓

10時00分 庁内放送で、緊急地震速報を放送

各課室においては、来庁者及び職員が「身を守る行動」をとるようにしてください

■ 来庁者への対応＜落ち着いて行動するように声をかける など＞

■ 職員の場合＜安全な空間（机の下）に移動 など＞

↓

10時01分 緊急地震速報の放送後、地震の効果音を約20秒間放送

↓

10時02分 訓練終了の放送

5 訓練の中止

災害が発生した場合、災害が発生する恐れがある場合、又はその他特別な事情により訓練が実施できない場合は、訓練を中止するものとする。